

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：勇払10号公園）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市						
実施場所	勇払10号公園（苫小牧市字勇払132番地）						
補助事業の成果の目標	<p>本公園は、昭和41年7月に開設された面積0.27haを有する街区公園で、昭和53年の整備後39年が経過し、現在は老朽化により遊具のほとんどが撤去され、残る遊具のほか、その他の施設（便所・ベンチ・外柵）についても老朽化が著しく再整備を要する状況になっている。</p> <p>また、近隣には市営住宅のほか、勇払幼稚園や勇払小学校があり、子供たちをはじめ、多くの地域の方の憩いの場として、公園の再整備を強く要望されている。</p> <p>このことから、本事業により、地域ニーズや利用状況に合わせた公園施設の再整備を行い、より安全で安心な公園として、地域住民の生活環境の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	敷地造成工ほか（複合遊具1基・スイング遊具2基・ジャングルジム1基・鉄棒1基・シーソー1基・雲梯1基・ブランコ1基ほか）						
補助事業の始期及び終期	平成29年9月～平成30年1月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円	26,956,800	円	円	円	円
	交付金額		26,000,000				26,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業実施により、地域住民から「遊具が新しく、立派になって楽しい」、「樹木の間引きによって見通しが良くなり、防犯対策が向上した」、「景観が良くなった」、「きれいになってうれしい」などの高評価を得られ、より安全で安心に利用できる公園となり、地域住民の生活環境の向上が図られた。</p> <p>本事業が当該調整交付金事業であることを、以下の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 市ホームページへの掲載（本工事の実施及び完了のお知らせ） ② 同地区の町内会に配布する工事のお知らせチラシへの記載 ③ 当該公園整備工事における工事看板への記載。 						
事業の改善措置及び今後の対応	遊具等の定期点検をはじめ、公園利用者の安全・安心を確保し、地域住民の理解と協力を得ながら実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：苫小牧早来線舗装道路改修）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市						
実施場所	苫小牧市字美沢442番地先						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、当市有数の観光施設に通じる路線で、観光バスなどの大型車両の通行が多いことから路面損傷が著しく、地域住民からの強い改修要望もあり、安心・安全な交通網を確保するため改良を要する状況にある。</p> <p>本事業の実施により、通行障害を防止し、安全かつ円滑な通行を確保して、生活環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全 体：舗装改修 L=1,213.00m W=8.50m</p> <p>本年度実施分：舗装改修 L=460.00m W=8.50m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全 体：平成28年度～平成30年度</p> <p>本年度実施分：平成29年9月～平成30年1月</p>						
事業費及び交付金額		平成28年度まで	平成29年度	平成30年度予定	平成31年度予定	平成32年度予定	計
	事業費	円 29,395,600	円 43,405,200	円 45,000,000	円	円	円 117,800,800
	交付金額	円 27,000,000	円 40,500,000	円 40,500,000			円 108,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、地域住民から「走りやすくなった」や、「安全性が高まった」という意見が得られたため通行障害を防止し生活環境が改善されたと評価できる。</p> <p>また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知が、以下の方法によって図られた。</p> <p>①市ホームページ（本工事の実施及び完了のお知らせ）</p> <p>②同地区の町内会へ配付する工事のお知らせチラシ</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連共用施設（教育文化施設：児童用机・椅子）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市						
実施場所	苫小牧西小学校（苫小牧市矢代町3丁目7番16号） 苫小牧東小学校（苫小牧市旭町3丁目3番4号） 若草小学校（苫小牧市若草町1丁目4番5号） 緑小学校（苫小牧市三光町2丁目6番5号） 北光小学校（苫小牧市北光町3丁目8番2号） 勇払小学校（苫小牧市字勇払149番地） 大成小学校（苫小牧市大成町2丁目3番2号） 錦岡小学校（苫小牧市宮前町2丁目30番2号） 樽前小学校（苫小牧市字樽前102番地） 沼ノ端小学校（苫小牧市東開町6丁目1番1号） 植苗小中学校（苫小牧市字植苗50番地） 清水小学校（苫小牧市清水町2丁目10番16号） 美園小学校（苫小牧市美園町4丁目26番2号） 日新小学校（苫小牧市日新町3丁目1番7号） 糸井小学校（苫小牧市日吉町4丁目12番6号） 北星小学校（苫小牧市桜木町3丁目8番6号） 澄川小学校（苫小牧市澄川町2丁目4番6号） 豊川小学校（苫小牧市豊川町4丁目7番14号） 明德小学校（苫小牧市明德町3丁目10番3号） 泉野小学校（苫小牧市川沿町4丁目5番1号） 明野小学校（苫小牧市明野新町6丁目3番1号）						
補助事業の成果の目標	現在苫小牧市内小学校において使用されている旧日本工業規格の机・椅子は老朽化が著しく、ささくれ等による怪我や衣服の破損が報告されている。 また、教科書の大判化により児童の学習スペースが狭く、児童の円滑な学習に支障をきたしている状況である。 このことから、本事業を実施し、児童用机・椅子を現行の日本工業規格品へ更新することで、安全性の確保及び児童の学習環境の向上を図る。						
補助事業の内容	全体：児童用机・椅子4,770組 今年度：児童用机・椅子1,114組						
補助事業の始期及び終期	全体：平成26年～平成32年度 今年度：平成29年10月～平成30年1月						
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円 31,347,699	円 10,226,520	円 7,057,000	円	円	円 48,631,219
	交付金額	30,884,000	8,987,000	5,000,000			44,871,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	机・椅子を更新し、聞き取りを行ったところ、「怪我や衣服の損傷の報告がなくなり、教科書の大判化に対応する学習スペースが確保された」などの評価が得られたことから、安全性の確保と学習環境の向上が図られた。 なお、当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によるものであることを、学校掲示板にポスターを掲示及び市ホームページへ掲載したことで保護者や市民への周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連公共用施設（交通施設：美々遠浅道線防雪柵設置）整備事業						
補助事業者名	苫小牧市長						
実施場所	苫小牧市字美沢57番地先						
補助事業の成果の目標	当該路線は、地形的・気象的要因から発生する吹雪により、通行車両の視程障害・歩行者の通行障害が発生し安全が損なわれている。 本事業の実施により、視程障害・通行障害を防止し、生活環境の改善を図る。						
補助事業の内容	全 体：防雪柵 L=1,816.5m H=3.5m 本年度実施分：防雪柵 L=35.0m H=3.5m						
補助事業の始期及び終期	全 体：平成23年度～平成36年度 本年度実施分：平成29年10月～平成29年12月						
事業費及び交付金額		平成28年度 まで	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 以降予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	128,756,032	9,828,000	16,700,000	16,700,000	93,712,000	265,696,032
	交付金額	121,410,000	9,000,000	15,000,000	15,000,000	72,200,000	232,610,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業によって、視程障害・通行障害を防止し、通行者の安全性の確保など生活環境が改善された。また、当該路線整備が調整交付金による事業である旨の地域住民への周知が、以下の方法によって図られた。 ① 市ホームページ（本工事の実施及び完了のお知らせ） ② 同地区の町内会へ配布する工事のお知らせチラシ						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	千歳飛行場関連特定事業（防災に関する事業：災害用備蓄品購入）						
補助事業者名	苫小牧市						
実施場所	日の出公園防災倉庫（苫小牧市日の出町1丁目1番）						
補助事業の成果の目標	<p>苫小牧市では、「苫小牧市地域防災計画」に基づき、インフラ整備や避難場所の指定などハード・ソフトの両面から防災対策を行っている。</p> <p>本事業により、被災時などにおける市民への物資供給のため必要性が高く備蓄可能な災害用備蓄品を購入し、災害時において市民が安心出来るように防災備品の拡充を図る。</p> <p>なお、苫小牧市では平成24年度から平成30年度までにおいて、約1万人分の備蓄品の整備を計画しており、当事業は計画の6か年目で約5.3%にあたる備品の整備を目標としている。</p>						
補助事業の内容	災害用備蓄品 発電機 ほか						
補助事業の始期及び終期	平成30年2月～平成30年3月						
事業費及び交付金額		平成28年度	平成29年度	平成30年度 予定	平成31年度 予定	平成32年度 予定	計
	事業費	円 3,353,200	円 11,077,560	円 14,884,410	円 12,528,000	円 12,528,000	円 54,371,170
	交付金額	円 3,458,000	円 11,077,000	円 14,064,000	円 11,837,000	円 11,837,000	円 52,273,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>災害時に避難所で必需品となる、備蓄用パック毛布、寝袋、赤外線ヒーター、発電機、マンホールトイレを購入し、市民の安全を守る防災備品として整備を行った。</p> <p>また、購入品に本事業が当調整交付金による事業である旨を表示するとともに、市ホームページへ掲載し、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も東日本大震災及び熊本地震を教訓とした検証を行い、整備計画の見直しや計画的な備蓄配備に努めていく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						